

# 環境保護の取り組み

## 物流における環境保護の取り組み

商品が生産されてからお客様へお届けするまでを物流過程といいますが、この過程における環境負荷には、次の二つがあります。

- 製品の包装にかかわる環境負荷
- 製品の運搬にかかわる環境負荷

沖グループの物流を担当する沖電気物流センターは、この物流に係わる環境負荷低減に取り組んでいます。

### 1. 包装に係わる環境負荷低減の取組み

#### ■ 包装アセスメントの実施

包装にかかわる環境負荷は、まず、包装設計段階で環境負荷を評価し除くことが必要です。そのため、設計部門と協力し包装アセスメントを実施しています。

#### ■ 包装材3R（リデュース、リユース、リサイクル）の取組み

現在使用している包装材につきましては、3Rの観点から、使用量の削減、あるいは、よりリサイクルのし易い材料への転換を実施しています。

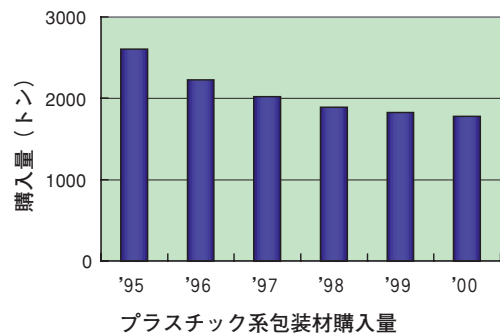
包装材 3R の取組み

| 分類    | 取組み項目         | 具体例  |
|-------|---------------|--|
| リデュース | 包装の簡易化        | ・ 木枠包装の廃止                                    |
| リユース  | 包装材のリユース拡大    | ・ 使用済み段ボール箱、緩衝材を再利用<br>・ IC用トレイ・マガジンの再利用化    |
| リサイクル | リサイクルし易い材料の利用 | ・ 紙包装を段ボール包装に変更<br>・ プラスチックラベルをリサイクル可能ラベルに変更 |

#### ■ プラスチック系包装材料の使用量削減

プラスチック包装材はマテリアルリサイクルが困難で、かつ、燃やしたときにダイオキシンが発生する等の問題があるため使用量の削減を図っています。このための主な取り組みは、つぎの通りです。

- プラスチック系緩衝材・充填材のダンボール化
- パルプモールドの適用



### 2. 運搬にかかわる環境負荷低減の取組み

運搬にかかわる主な環境負荷は、トラックなど運搬車が、運送中に排気ガスとして排出するCO<sub>2</sub>やSO<sub>x</sub>です。運搬にかかわる環境負荷を低減するため、沖電気本庄地区では、関係会社への共同集配便を運用することにより運搬の効率化を図り、環境負荷を低減しています。

